

編入学・学士入学・転入学



志望者対象

# オープンキャンパス

## 8/2 (日) 15:30~

学修内容や入試に関する詳細を説明します。事前準備や出願方法、受験についてなど、本学の進学アドバイザーが相談に応じます。



## オープンキャンパス



8/1(土)・2(日) 11/7(土)・8(日)  
12/26(土) 2027 3/20(土)

- コース説明 ●体験・模擬授業 ●キャンパス見学
- 学食・カフェ体験 ●ミニコンサート ●個別受験相談
- 学生アパート相談 他 ◎内容は日程により異なります。



●日程や内容は変更となることがあります。詳細や最新情報はウェブサイトをご参照ください。

## 受験講習会



8/29(土) 9/26(土) 10/24(土) 11/15(日)  
2027 1/24(日) 3/21(日)

## 夏期講習会



8/1(土)~4(火)

## 冬期講習会

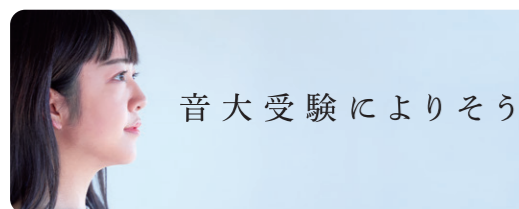


12/24(木)~27(日)

- 実技個人レッスン ●楽典・聴音 ●新曲視唱・コールユープンゲン
- ポピュラー音楽理論 ●副科ピアノ 他

入学検定料の割引があります!

2026年3月~2027年1月までの講習会受講者は、2027年度編入学・学士入学・転入学試験の入学検定料が一律3,000円割引になります。  
※有料科目受講者のみ対象/無料レッスン、個別受験相談のみの参加者は対象外。



音大受験によりそう



# Pathways

受験対策スクールパスウェイズ

無料体験レッスン受付中! [対面/オンライン]

音大受験生に対し、本学の講師陣が継続的に個人レッスンをを行います。



## 経済的サポート

充実した制度

### 特待生制度 [給付]

成績優秀者の学修を奨励するために学費を免除します。

●免除額 (計5種)

30万円/60万円/90万円/120万円/150万円

※採用後2年間継続。(成績により見直すこともあります)

### 学費支援奨学金制度 [給付]

経済状況と入学試験の成績に応じて学費の一部を減免します。

●免除額 30万円

※採用後2年間継続。(経済状況や成績により見直すこともあります)

※「高等教育の修学支援新制度」との併用はできません。

本学は、国が実施する「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。

詳細は広報室までお問い合わせください。

## オンライン個別相談、実施中!

無料アプリ「Zoom (ズーム)」で、本学教員・進学アドバイザーが質問にお答えします。

◎相談時間/平日 11:00~18:00、1回30分程度

◎お申込/希望日の3日前まで



## 学内の編入学志望者は

昭和音楽大学短期大学部に在籍する学内編入学志望者は、該当の試験要項を参照ください。

お問い合わせ: 入試課まで



入試要項ダウンロード



各イベントのお申込・詳細はウェブで!

お問い合わせ・資料請求/広報室

☎0120-86-6606

✉nyushi@tosei-showa-music.ac.jp

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1



Instagram



LINE



YouTube



iBTwitter

2026年7月発行

# 編入学

# 学士入学

# 転入学

2027年度  
入学者向け

# ガイド

ステップアップをめざすあなたへ

より良い選択で転機に!

大学に編入学して  
高等学校教諭の資格を取得したい

昭和音大にいる先生に  
師事したい

違う環境で  
もっと学びを  
深めてみたい



# STEP 1 募集年次、出願資格について

出願資格のうち、いずれかに該当する方が出願可能となります。

編入学

**募集年次：3年次** (単位修得状況によっては2年次編入の可能性あり)

**出願資格：**

- ◎短期大学を卒業した者、または2027年3月卒業見込の者
- ◎高等専門学校を卒業した者、または2027年3月卒業見込の者
- ◎専修学校の専門課程<sup>※1</sup>を修了した者、または2027年3月修了見込の者
- ※1:修業年限が2年以上で、かつ総授業時数が1,700時間以上あるいは62単位以上であるものに限る
- ◎高等学校の専攻科<sup>※2</sup>を修了した者、または2027年3月修了見込の者
- ※2:修業年限が2年以上かつその他文部科学大臣が定める基準を満たすもの

学士入学

**募集年次：3年次** (単位修得状況によっては2年次編入の可能性あり)

**出願資格：**

- ◎大学を卒業した者、または2027年3月卒業見込の者

転入学

**募集年次：2年次または3年次**

**出願資格：**

- [2年次] 次のいずれかに該当する者
  - ◎修業年限4年以上の大学に1年以上在学した者
  - ◎本学において上記の者と同等以上の学力があると認められた者
- [3年次] 次のいずれかに該当する者
  - ◎修業年限4年以上の大学に2年以上在学した者
  - ◎本学において上記の者と同等以上の学力があると認められた者

◎昭和音楽大学短期大学部への転入学を希望する場合は別途、入試課までお問い合わせください。

# STEP 3 出願期間と入試日程

出願書類は、所定の様式に記入して簡易書留で郵送ください。

募集学科・募集人員

**【編入学】(3年次)**  
音楽芸術表現学科 / 15名  
音楽芸術運営学科 / 5名

**【学士入学】(3年次)**  
音楽芸術表現学科 / 若干名  
音楽芸術運営学科 / 若干名

**【転入学】(2年次・3年次共通)**  
音楽芸術表現学科 / 若干名  
音楽芸術運営学科 / 若干名

**入学検定料**

35,000円

(編・転入学志望者で第2志望がある場合は40,000円となります)

2027年度入試日程 (全3回)

|     | 出願期間                    | 試験日           |
|-----|-------------------------|---------------|
| 第1回 | 2026年11月27日(金)~12月2日(水) | 12月19日(土)     |
| 第2回 | 2027年1月7日(木)~1月13日(水)   | 2月2日(火)・3日(水) |
| 第3回 | 2027年2月5日(金)~2月9日(火)    | 2月20日(土)      |

出願書類、出願方法、入学検定料入金方法、試験科目等については「2027年度 学生募集要項」を参照ください。(8月上旬公開予定)



入試要項・  
出願書類様式  
ダウンロード

お問い合わせ

入試課 ☎0120-86-6606

✉showa-nyushi@tosei-showa-music.ac.jp

出願先：〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1 昭和音楽大学入試課

# Entrance Exam

# ～出願準備から入試まで

## STEP 2 受験資格の事前審査があります

出願の要件が満たされているか、事前に本学で審査を行います。

(昭和音楽大学短期大学部在籍者を除く)

必要書類を確認の上、以下の期日までに必ず  
本学入試課に提出してください。

後日、審査結果をお知らせいたします。

【受験資格事前審査 受付期間】

第1回試験：10月19日(月)まで必着

第2回試験：11月16日(月)まで必着

第3回試験：12月15日(火)まで必着

書類提出先

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1  
昭和音楽大学入試課 編・転入学試験事前審査係

【必要書類】

① 受験資格事前審査申込書

様式は本学ウェブサイトよりダウンロードしてください。  
[入試・受験生向け → 入試制度・入試課題 → その他の入試制度等]



② 単位修得・成績証明書

在学中の場合は、あわせて2026年度単位修得見込証明書(科目名が記載されているもの)の提出が必要です。

③ 単位修得済(見込み)科目のシラバス(講義概要の分かるもの)

教育職員免許状取得希望者は、次の書類も提出してください。

● 学力に関する証明書(弦・管・打楽器演奏家II、舞台スタッフ、バレエコースを除く)  
これまでに在学した大学・短期大学すべてにおいて「新法による証明書」で提出してください。

(読替の状況によっては、卒業年次に教育職員免許状を授与できない場合があります)

● 取得済の教育職員免許状の写し(取得予定者は取得見込み証明書)

募集コース  
昭和音楽大学 音楽学部

音楽芸術表現学科

- 作曲・音楽デザイン ●サウンドプロデューサー
- 指揮 ●声楽 ●声とことばの創造表現
- ピアノ演奏家 ●ピアノ指導者
- ピアノミュージッククリエイター
- ピアノ音楽 ●オルガン ●電子オルガン
- 弦・管・打楽器演奏家 ●弦・管・打楽器
- ウインドシンフォニー ●ジャズ
- ポップ&ロックミュージック

音楽芸術運営学科

- アートマネジメント ●舞台スタッフ
- ミュージカル ●バレエ ●音楽療法
- 音楽教養



各コースの詳細は  
こちらからご覧いただけます。



編入学の  
先輩から message

大分県立芸術文化短期大学卒業後、  
昭和音楽大学に編入学

今尾 理音 さん 福岡県内中学校音楽教諭

[大学]ピアノ指導者コース卒業  
福岡県 京都高等学校出身

実践的な授業から刺激を受けて  
指導者としての自覚が生まれました

幼少期からピアノの指導者をめざしていた私は、指導法をより深く学ぶため、短期大学を卒業後に編入学しました。演奏だけでなく、学生同士の模擬レッスンや教材研究などの実践的な授業が多く、周りからも刺激を受けながら一人ひとりに合わせたアプローチを修得していきました。教員採用試験前は何度も心が折れそうになりましたが、先生の温かい励ましに勇気もらって合格することができました。私も良い影響を与えられる教員をめざして、相手に寄り添う大切さを忘れず、精進したいと思います。